

取扱説明書

(適合LED専用2 A) (ロータリー式)
(下限照度設定機能付)

品番	WTC 57582W/F	調光スイッチC	ホワイト / ページュ
	WT 57572W/F	調光スイッチB	

施工店様へのお願い この説明書は必ずお客様にお渡しください。

このたびは、パナソニック製品をご採用いただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

◎人への危害、財産の損害を防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を説明しています。
- お守りいただく内容を下の図の記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



禁止

●近くでストーブや電熱器を使用しない

本器に熱が加わると、焼損のおそれがあり、火災の原因になります。

●調光器に対応していないLED電球・照明器具、蛍光灯(電球形含む)などは使用しない

対応していない照明器具の使用は、焼損して火災の原因になります。

●ワット数(容量)を超えて使用しない

発熱するおそれがあり、焼損して火災の原因になります。

LED照明のとき	裏面「LED照明器具やLED電球について」内の表をご参照ください。	
	調光スイッチが1個のとき	調光スイッチが2個接続および3個接続のとき
白熱灯のとき	20ワット～200ワットまで	20ワット～160ワットまで



必ず守る

●照明器具のお手入れ・ランプ交換時には、必ず電源を切る

感電の原因になります。

●ランプ交換の際は、同じワット数(容量)のランプと交換する

ワット数を超えると異常発熱して、火災の原因になります。ランプのワット数を変更される場合は、必ず施工店にご相談ください。

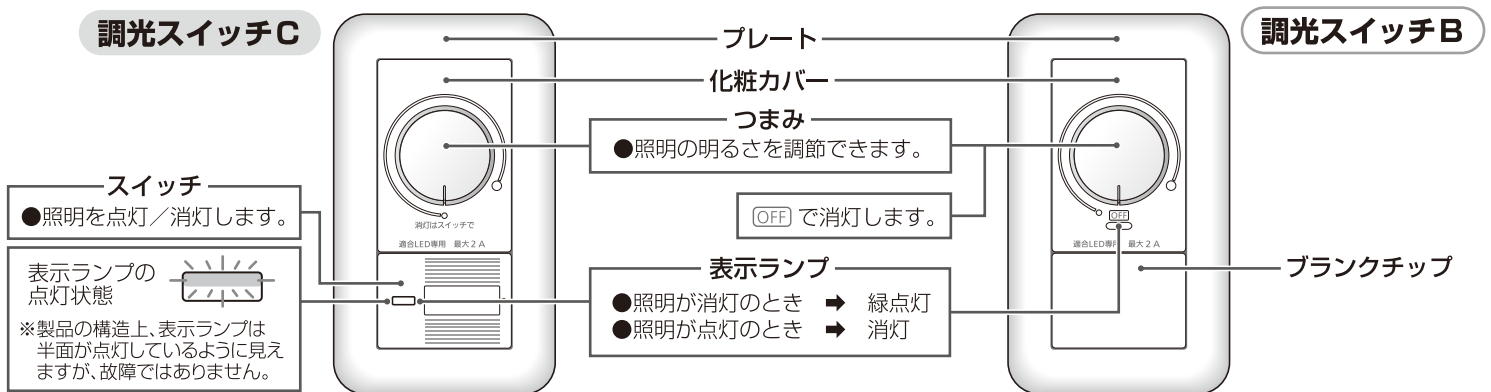
各部のなまえとはたらき

スイッチで照明を点灯/消灯

つまみを回すと照明の明るさが変えられます

つまみの最小位置で照明が消灯

つまみを回すと照明の明るさが変えられます



使用上のご注意

- つまみが暗めの状態でスイッチを入れると、一瞬明るくなる場合があります。(調光スイッチCの場合)
- 停電復帰時に一瞬点灯する場合があります。
- LED照明器具やLED電球によっては、スイッチを入れても点灯するまで、時間がかかる場合があります。
- 調光したときの明るさは、LED照明器具やLED電球によって異なります。
- つまみをゆっくり回して操作するとき、LED電球によってはスムーズに調光できない場合があります。
- つまみの最小位置(一番暗い位置)から調光するとき、LED照明器具やLED電球によっては、点灯するつまみの最小位置が変わります。その際は、下限照度設定ボタン(裏面手順4参照)で点灯位置を調整してください。
- 暗めの調光状態でドライヤー、エアコン、電子レンジなどをお使いになると、電圧低下などにより、消灯したり、明るさが変化したりします。
- 暗めの調光状態で表示ランプが点灯する場合がありますが、異常ではありません。(調光スイッチCの場合)

雑音対策

調光スイッチの近くで、ラジオやオーディオ機器をお使いになると、ラジオ電波が弱い所では、ラジオに雑音が入ることがあります。そのようなときは、次の対策を行ってください。

対策

1. ラジオやオーディオ機器のアースを確実に取ってください。
2. チューナー(ラジオ)にはアンテナを張ってください。
3. 調光スイッチから1 m以上離してください。
4. ラジオやオーディオ機器の電源にノイズフィルター(市販)を取り付けてください。



異常ではありません

- 使用中、製品表面が温くなる場合があります。

LED照明器具やLED電球について

〈使用いただけるLED照明器具やLED電球に制限があります。〉

右記当社製『調光可能型LED照明器具および調光器対応形LED電球』をご使用ください。

- 他社製のLED照明器具には、使用できない(調光ができない、ちらつきが発生する)ものがあります。他社製のLED照明器具、LED電球との接続可否については、各照明器具メーカー、電球メーカーにご確認ください。
- 蛍光灯、ダウントランスを必要とする電球は、使用できません。
- 2016年6月以前に製造された起動方式: LUのLED照明器具は、つまみを急速に回したときちらつき場合がありますので、おすすめできません。

当社製 LED照明器具およびLED電球	接続台(灯)数		
	単独取付の場合	2連接・3連接取付の場合	
調光可能型LED照明器具(位相制御式)	起動方式:LB	2 A÷(入力電流×1.2)	1.6 A÷(入力電流×1.2)
	起動方式:LK	2 A÷(最大入力電流×1.2) ^{※1}	1.6 A÷(最大入力電流×1.2) ^{※1}
	起動方式:LU	2 A÷(最大入力電流) ^{※1}	1.6 A÷(最大入力電流) ^{※1}
調光可能型LEDフラットランプ ^{※2}	起動方式:CB GX53	1灯~12灯	1灯~10灯
調光器対応形LED電球	E11/E17/E26口金	1灯~12灯	
	E26口金ハイビーム	1灯~8灯	

入力電流および最大入力電流の値は、照明器具のカタログなどでご確認ください。

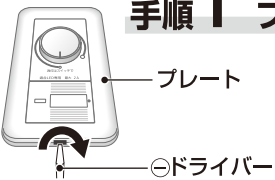
※1: 最大入力電流(2700 Kの入力電流)にて計算してください。
 ※2: 照明器具の台数ではなく、LEDユニットの灯数をご確認ください。

LED照明器具やLED電球を交換したとき、また、故障かな?と思われたら

- 照明に下記のような現象が見られたとき、照明の明るさを調整してください。

症状 ▶ スイッチを押しても照明が点灯しない ▶ 暗めにつまみを設定したとき、照明がちらつく ▶ 複数の照明間で明るさが異なる

手順1 プレートをはずす



プレートと化粧カバーをはずした状態
イラストはWTC57582W/F

手順3 つまみを最小位置にする

※照明を点灯させた状態で設定してください。

調光スイッチC

右図の位置にする



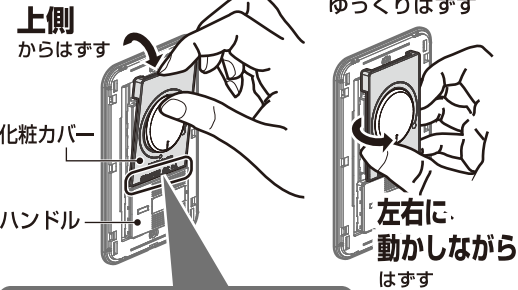
調光スイッチB

矢印の方向にまわし、
緑ランプが消えた位置で止める



手順2 化粧カバーをはずす

- ①ゆるめる
- ②少し戻して ゆっくりはずす



チェックポイント!

ハンドルに当たるため、無理にはずさず、
②の手順ではずしてください。

緑ランプ

下限照度設定ボタンで明るさ設定
できる範囲をお知らせします。
上限または下限になると緑ランプ
が点滅します。

手順4 下限照度設定ボタンで照明が確実に点灯し始めるところに設定する

- ①下限照度設定ボタン▼側○ボタンの緑ランプが点滅するまで押し続ける
 - ②下限照度設定ボタン▲側○ボタンを押して、下限照度(照明が確実に点灯し始めるところ)を設定する
- ※下限照度設定ボタンを押すと、点灯している照明の明るさが現在設定中の下限照度の明るさに変わります。
 ※下記の状態になるよう、調整してください。

1. 照明にちらつきがない
2. 消えている照明がない
3. 照明の明るさにバラツキがない

▲○ ボタンを押し続けると
照明が少しずつ明るくなります。

▼○ ボタンを押し続けると
照明が少しずつ暗くなります。

製品には寿命があります。…安全にご使用いただくために、年1回の点検をおすすめします。

使用環境の影響、または製品の劣化などにより、正常に動作しなくなったときは、製品の寿命です。

他のスイッチやコンセントも含め、定期的に点検いただき、特に安全にかかわる下記の症状が見られたとき、使用を中止し、施工店にご相談ください。

施工日(入居日) 年 月 日 点検表

点検事項	点検年月日・点検者・点検結果(有・無)を記入				
製品が異常に熱い					
こげくさい					
割れ、変形がある					

お手入れ

製品の汚れは、柔らかい乾いた布で傷をつけないようにふき取ってください。シンナー、アルカリ性洗剤、酸性洗剤、クレンザー、殺虫剤などは、使用しないでください。故障や変形・変色の原因になります。

- 製品の保証期間は、施工日(または入居日)から1年間です。故障が起きた場合は、施工日を特定のうえ、お申し出ください。

アフターサービス

パナソニック お客様ご相談窓口のご案内

■使い方・お手入れ・修理などは、まず施工店へご相談ください。なお、相談先でお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

住まいの設備・建材 サポートサイト

<http://sumai.panasonic.jp/support/>

ライフソリューションズ 修理サービスサイト

<http://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

使い方・お手入れなどのご相談 【受付時間】 365日/9:00~18:00

修理に関するご相談 【受付時間】 月~土/9:00~19:00
日・祝日・年末年始/9:00~18:00

パナソニック 照明と住まいの設備・建材 お客様ご相談センター

パナソニック ライフソリューションズ 修理ご相談窓口



フリーダイヤル パナは ナットク
0120-878-709

■ 左記電話番号がご利用
いただけない場合
06-6906-1109



フリーダイヤル パナニ イコー
0120-872-150

■ 左記電話番号がご利用
いただけない場合
06-6906-1090

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら
電話機ボタンの「8」と「7#」を押してください。
(番号を押しても案内が続く場合は、「*」ボタンを押してから操作してください。)

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03)3256-5444 Osaka(06)6645-8787
Open:9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

※ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によって、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
 ※上記のURLはお使いの携帯電話などにより、正しく表示されない場合があります。

パナソニック株式会社 パワー機器ビジネスユニット

〒514-8555 三重県津市藤方1668番地

© Panasonic Corporation 2016-2019

8A3 Q14 0000 2
M0416DC10419